

MITSUBISHI

ハイキャッチ形レンジフードファン

形名
V-60FD・FD-BK・FD-BR・FD-GY・FD-SG
V-60FDR (ワイヤレスリモコン付)・V-60FDQ (自然給気タイプ)・V-90FD・V-90FD-SG

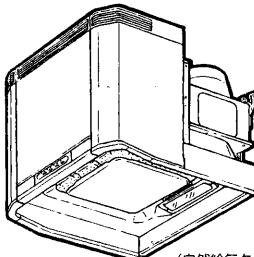
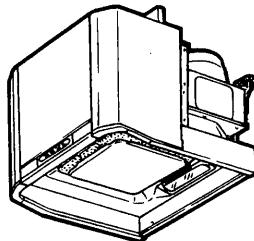
ハイキャッチ形レンジフードファン

〈換気ユニットレンジ用フードファン〉

形名
V-60FD-BL 優良住宅部品「BL」認定
(BL規格排気型II型)
V-60FDQ-BL (自然給気タイプ) (BL規格 (自然給排気型II型))

取扱説明書

お客さま用



もくじ

ページ

安全のために必ず守ること 2~3	3
各部のなまえ 4	4
使用方法 5	5
お手入れのしかた 6~7	6~7
修理を依頼される前に 8	8
アフターサービス 8	8
仕様 8	8

・お客様ご自身では取付けないでください。(安全や機能の確保ができません)

・ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

・添付別紙の「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに大切に保管してください。

0101872HD2401

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。



警告 誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの



注意 誤った取扱いをしたときに傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

警告

	ガス漏れに気付いたときは、換気扇スイッチの入・切や電源プラグの抜差しはしない 禁止 爆発や引火の原因になります。 窓を開けて換気してください。
	分解・修理はしない 分解禁止 火災・感電・けがの原因になります。 修理はお買上げの販売店または当社のお客さま相談窓口にご相談ください。
	製品を水につけたり、水をかけたりしない 水かけ禁止 ショートや感電の原因になります。

注意

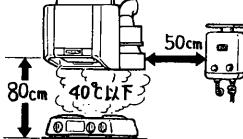
	本体に異常な振動が発生した場合は使用しない 指示に従う 落下によりけがの原因になります。
	指定以外のランプを使用しない 指示に従う ランプの周辺が高温になり、やけどの原因になります。
	電源プラグを抜くときは、先端の電源プラグを持って抜く 指示に従う 電源コードを持って抜くと 感電・火災の原因になります。
	長期間使用しないときは、電源プラグを抜くか、分電盤ブレーカーを切る プラグを抜く 絶縁劣化による感電・火災の原因になります。

安全のために必ず守ること

お願い

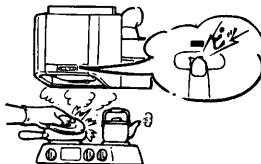
周囲温度が40°C以下になるよう下図の寸法になっているか確認する

●本体の下端からガスレンジまでは80cm以上必要です。



(モーター焼損や排気ガスによる塗装面のサビ発生の原因になります)

ガスレンジを使用するときは、必ずレンジフードファンを運転する



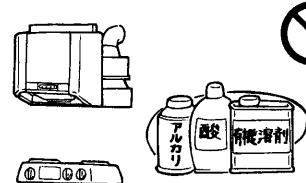
(レンジフードファンを運転しないと、本体内の温度が高くなり故障の原因になります)

料理中、誤ってフライパンなどの油に火がついたときは、ふたをするなどして火を消す。同時にレンジフードファンの運転を停止する



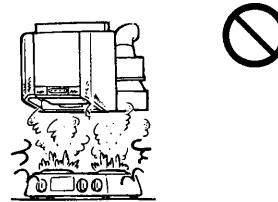
(レンジフードファンを運転していると火の勢いがよけいに強くなります)

酸・アルカリ・有機溶剤などの薬品がかからぬか確認する

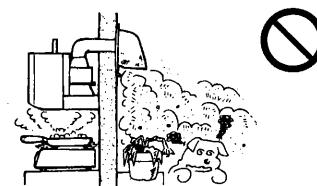


(サビ発生の原因になります)

ガスレンジを空だき状態で長時間使用しない



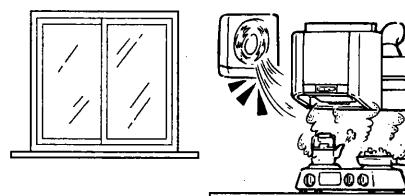
屋外排気口下側には油煙がかかる場合があるので、物を置かない



(植木が枯れたり、物が汚れる原因になります)

台所全体の換気には他の換気扇を併用する

●レンジフードファンは局所換気用です。



風の影響を受けやすいため、近くの窓を閉めて使用する

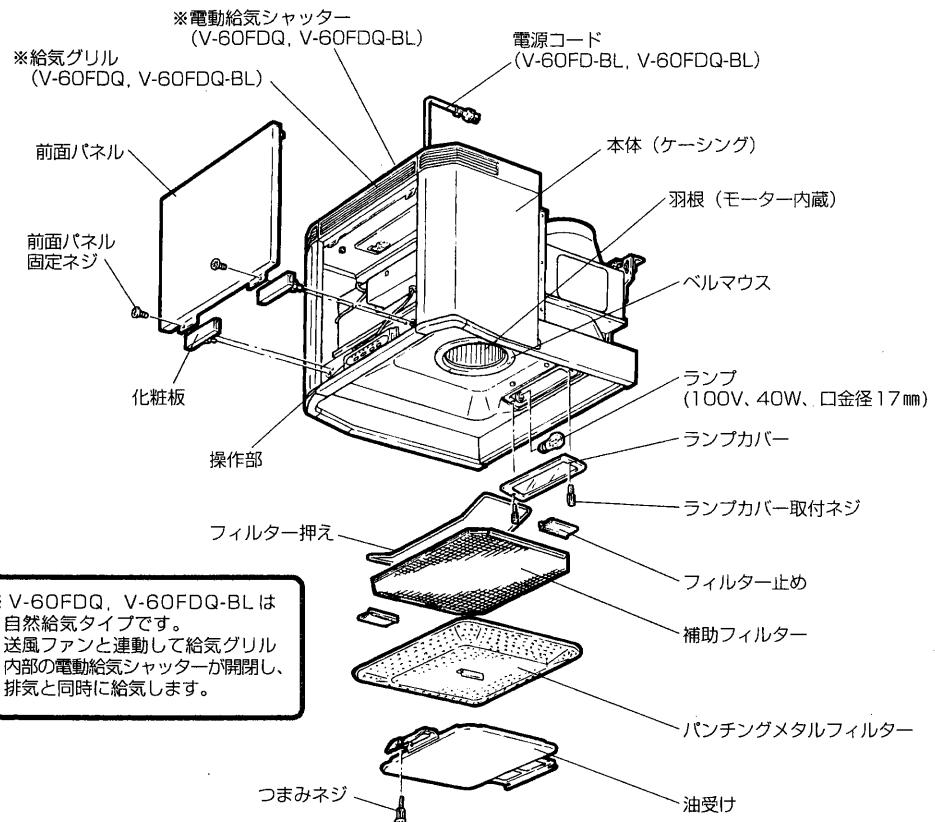
(油煙等の捕集効果がよくなります)

フィルターの間または表面に市販の繊維フィルター等を取り付けない

(火災予防条例上使用が制限されたり、風量低下の原因になります)

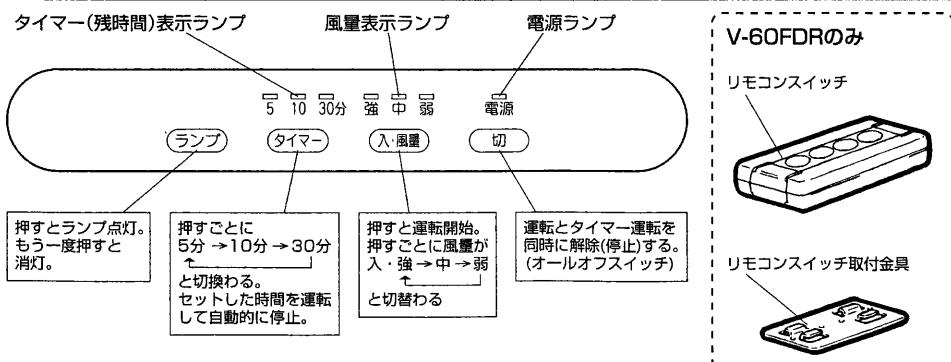
各部のなまえ

本体



※V-60FDQ, V-60FDQ-BLは自然給気タイプです。
送風ファンと連動して給気グリル内部の電動給気シャッターが開閉し、排気と同時に給気します。

操作部



■ 使用方法

各スイッチを軽く押すだけで使えます。無理な押しかたをすると故障の原因になります。
押すたびに「ピッ」と鳴ってお知らせします。

● 調理するとき

- (入・風量) を押す
押すごとに、風量表示ランプが切換ります。
強 → 中 → 弱

目安としては……
強……煙が多く出るものを調理するとき。
中・弱…煙が少ないときや調理後の脱臭に。

- (タイマー) を押しても運転します。

- 切り忘れ防止のため、約3時間運転し続けると自動的に運転を停止します。

● 調理中に手元が暗いとき

- (ランプ) を押す
ランプが点灯します。
- (ランプ) をもう一度押すと、消灯します。

○ お願い

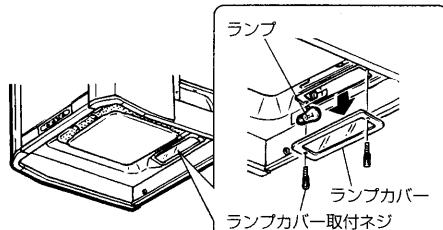
- このレンジフードファンはマイコンでコントロールしているので、わずかな電力（約0.5W）を消費しています。
長期間使用しないときは、電源プラグを抜くかブレーカーを切ってください。

ランプが切れたとき…（ランプの交換）

- 100V、40W、口金径17mmのランプをお求めのうえ交換してください。

● 警告

ランプを交換するときは、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切る
(感電することがあります。)



V-60FDRは別紙添付の取扱説明書と合わせてご覧ください。

● タイマー運転をするとき

- (タイマー) を押す
(タイマー) を押すごとに
5分 → 10分 → 30分

と切換ります。設定した時間を運転して、自動的に運転を停止します。

- タイマー（残時間）表示ランプ
例えば、30分を設定したときは、時間の経過とともに
30分 → 10分 → 5分
と残り時間を表示します。
- 停止中に押しても運転します。

● 運転を停止するとき

- (切) を押す
運転停止。
タイマー運転も同時に停止します。
(オールオフスイッチ)

■ お手入れのしかた

フィルターに油・ほこりなどが付着すると、風量低下や異常音発生の原因になります。
使用時間が約200時間を経過すると、運転開始のたびにフィルター手入れお知らせブザーが鳴ります。
(10秒間に「ピッピッ」が10回なります。)

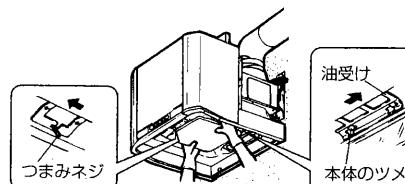
△ 警告

お手入れの際は、電源プラグを抜くか分電盤のブレーカーを切る
(感電やけがをすることがあります。)

△ 注意

お手入れの際は手袋を着用する
(金属等の端面だけがをすることがあります。)

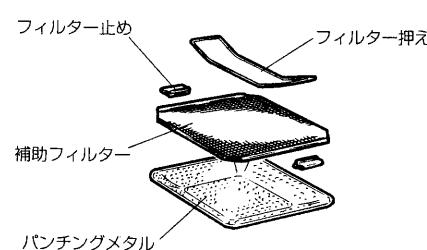
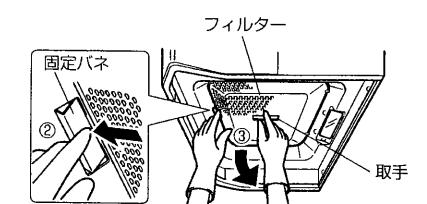
● 油受けの清掃



- 1 つまみネジをゆるめて油受けを右にずらし、本体のツメ部分よりはずす。

- 2 油受けは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落としてから、きれいな水で洗いよく乾かす。

● フィルターの清掃



- 1 フィルターをはずす

- ① フィルターの取手を持ち
- ② 固定バネを押さえて
- ③ フィルターを下へ引いてはずす。

- 2 はずしたフィルターをバンチングメタルフィルターと補助フィルターに分解する。
● フィルター止めをはずしフィルター押さえをはずして分解します。

- 3 フィルターを清掃する

- ① フィルターは中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して
- ② タワシなどで表面を軽くこすって汚れを落とし
- ③ きれいな水で洗い
- ④ よく乾かす。

○ お願い

- フィルターは変形しやすいものです。取扱いには十分注意してください。
- 金属タワシは使用しない。

● フィルター手入れお知らせブザーの解除のしかた

- フィルターの清掃が終ったら、(切)を約3秒間押し続ける。
ブザーが「ピッ」と1回鳴り解除されます。
- 解除をしないと、運転開始のたびにブザーが鳴り出します。

お手入れのしかた

本体外装・内装のお手入れ

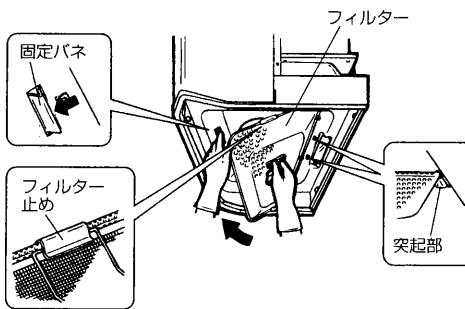
本体の清掃は中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り、洗剤が残らないよう乾いた布でよくふき取る。

お願い

- お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しない。

シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等の研磨剤入りの洗剤。(変質したり、塗装がはげたりする原因になります)

お手入れ後の組立てと点検



お手入れが終わったら、取りはずしと逆の順序で組立ててください。

なおフィルターの組立てには方向性がありますので、次の手順で行ってください。

- 1 フィルター止めを図のように差し込む。
- 2 フィルターを取り付けるときは、ランプ側の突起部にフィルターを引っ掛け、固定バネが「カチッ」と音がするまで押し込む。

■次の点検をしながら組立ててください。

- 1 本体に油受け・フィルターが確実に取付けられていますか。
- 2 電源を入れレンジフードファンの運転に異常がないか、確認してください。

修理を依頼される前に

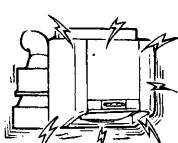
このような症状があれば点検してください。

スイッチを入れても羽根が回転しない

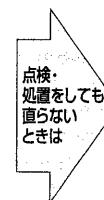


ブレーカーが切れていますか?
または停電ではありませんか?
プラグがコンセントに接続されていますか?

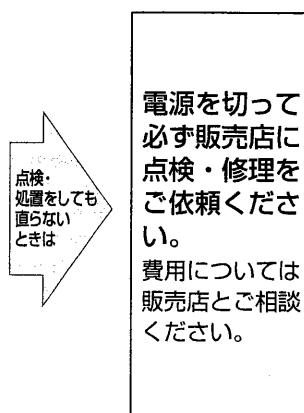
運転中に異常音や振動がある



取付ネジがゆるんでいませんか?
本体に油受け・フィルターが確実に取付けられていますか?



電源を切って必ず販売店に点検・修理をご依頼ください。
費用については販売店とご相談ください。



点検・処置をしても直らないときは

アフターサービス

三菱ハイキャッチ形レンジフードファンのアフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。なお、おわかりにならないときは、三菱電機お客さま相談窓口一覧表（取扱説明書同封）のお近くの相談窓口にお問い合わせください。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

※優良住宅部品（BL）については、その後4年間は補修用同種部品または交換可能な同種部品などを供給します。

■優良住宅部品（BL）について（V-60FD-BL, V-60FDQ-BL）

この換気扇は（財）ベターリビングにより優良住宅部品の認定を受けたもので、BLマーク証紙を貼り付けてあります。優良住宅部品が住宅に据え付けられ引き渡されたのち2年以内にメーカー責任不良が発生した場合は、優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

また、下記特定部分については優良住宅部品が住宅に据え付けられたのち、3年以内にメーカー責任不良が発生した場合は優良住宅部品の保証制度により無償で修理を保証いたします。

特定部分 羽根、ベルマウス、ファンケース、ケーシング、フード、前面パネル（ただし、モーター等電動機構部品、スイッチを除く）

ただし、下記の事項に係る修理は無償修理保証の対象から除きます。

1. 住宅用途以外で使用した場合の不具合
2. ユーザーが適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
3. メーカーが定める施工説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合
4. 建築躯体の変形など住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合

仕様

形名	電圧(V)	ノッチ	消費電力(W)		風量(m³/h)		騒音(dB)		質量(Kg)
			50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	
V-60FD,V-60FDR,V-60FDQ	100	強	75	86	546	522	40.5	39.5	23 (25)
V-60FD-BK・BR・GY・SG		中	53	56	360	330	33.5	32.5	
V-90FD,V90FD-SG		弱	28	30	246	228	25.0	25.0	
V-60FD-BL,V-60FDQ-BL		強	66	71	474	459	38.5	37.5	
		中	48	51	360	333	31.0	29.0	
		弱	22	23	204	195	25.0	25.0	

※特性はJIS C 9603に基づく

() 内はV-90タイプを示します。

愛情点検	☆長年ご使用の換気扇の点検を!	
	ご使用の際このようなことはありませんか。	
<ul style="list-style-type: none"> ●スイッチを入れても羽根が回転しない。 ●運転中に異常音や振動がある。 ●回転が遅いまたは不規則。 ●こげ臭いにおいがする。 		
お客さまメモ	故障や事故防止のため、電源を切って必ず販売店にご連絡ください。	
	点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。	
	お買上げ年月日	年 月 日
お買上げ店名		
サービスを依頼されるとき(住 所)		
(電話番号)	() - -	

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話 0573-66-2111

この説明書は、再生紙を使用しています。